

徳江秀雄局長来迎・



中野だより
平成28年度
第8号
家庭倫理の会

おはよう倫理塾

きらきら きらきら 中野通信

発行者
家庭倫理の会
中野区
会長：内倉あゆ子

三月三十日(火)家庭倫理の会中野区主催の合同おはよう倫理塾が中野サンプラザ十五階にて倫理研究所生涯局徳江秀雄局長を迎えて開催されました。

東日本大震災に関わる話や祖先を敬うことの大切さを中心に話をされて、東日本大震災は被災地の山田町町会議長で家庭倫理の会支部長の毘てるおさんとの出会い、避難所で新世を頒布した時新世の活字が大変喜ばれ、震災一か月後の静まりかえった避難所を勇気付けるために立ち上げた高台でのおはよう倫理塾で標語の「今日一日喜んで進んで働きます」に約三十名の参加者の皆さんが元氣付けられたことなどのお話をされました。

がんばれと言われてもがんばれない。しかし今日一日なら大丈夫そうだと考え、日々実践されたそうです。半年後にお会いされた時には山田町の未来を切り開く信念をもって働いておられたそうです。

人は真心と絆で繋がっている、見えないところに物事の本質がある。そして一日一歩前に進むことの大切さを伝えられました。



内倉あゆ子会長



受付の皆さん

二つ目のテーマは、祖先を敬うことの大切さです。日本人の祖先は一億数千年前の縄文時代に遡ります。縄文の遺伝子が残っている我々日本人は祖先か遺伝子のバトンリレーをしてきました。祖先を敬うことは自分を敬うことに繋がるとお話しされました。

全国教育創生フォーラムにて丸山理事長もお話しされましたが、世の中は見えない世界と見えない世界とで成り立っている。この見えない世界に魂であり物事の本質が潜んでいる。戦後教育で忘れ去られてきたこのような考え方を今一度考え直すことの大切さを伝えられました。

参加人数は四十九名でした。【山田】

富士研セミナー「二泊三日」へのお誘い

家庭倫理の会中野区では、富士研「生活倫理セミナー」の受講者を受け付けており、平成二十九年度より二年に一度になります。是非この機会に受講されますようご検討をよろしく願います。

ホームページ：<http://nakano-rinri.jp>

家庭倫理の会中野区 編集者：岡野八重子

倫理の集い



家庭倫理の会中野区主催の倫理の集いが中野区商工会館において四月三日（土）に開催されました。

テーマ「毎日明るく生きるためには」を講師の石黒よし子参事にお話を伺いました。

この日は中野通りの桜まつりと重なり街中は人の往来が多くお忙しいにも関わらず八名の方が参加してくださいました。石黒よし子参事のお話は、身近に起きた出来事すべてを前向きにとらえて取り組むと、楽な生き方が出来る事につながり、先のことは考えない、常に明るくほがらかに、マイナスの気持ちになつたらプラスの気持ちに切り替える心掛けをするとよい、などのお話がありました。

【広報・岡野八重子】

子育てセミナー

第四回子育てセミナーを四月一四日（木）に中野産業振興センターにて開催しました。

「子供のサインがわかりますか？」のテーマで佐藤晶子講師にお話をさせていただきました。子供の成長に伴う心の変化を、親がどのように受け止めればよいかなど、具体例のお話と、夫婦間の日常会話の仕方など、互いに親しい関係に甘えすぎる会話をしてはいいかなど、子供はその様子を見聞きして成長し、その環境に左右される影響が大いにある。

など、常に夫婦仲良くする心がけが大切と話されて締めくくり、その後グループトークをして終了しました。



今回初めて、ポスターを見て一組のご夫婦と男性が参加申し込まれました。

日頃の会員の皆様方の御協力の賜物と感謝いたします。本当にありがとうございます。

参加人数は一六名でした。

地域だより

桜まつり

四月一日～三日、

中野北口駅前から哲学堂までの「中野通り桜まつり」が行われました。桜並木は提灯でライトアップされ、夜桜見物の客で通りが人であふれていました。又新井薬師公園では各町会や団体の屋台や、イベントで3日間大賑わいになっていました。毎年四月第一の金、土、日に行われておりますのでお近くにおいでの際は是非お立ち寄りください。

